

令和3年度 学校評価（児童アンケート）12月実施

（各評価は％表示）

	質問項目・評価	4	3	2	1
1	学校に行くのが楽しいですか。	55	31	10	4
2	勉強は、好きですか。	38	36	18	8
3	自分から進んで問題や課題を解こうとしていますか。	51	35	11	3
4	先生の話や友だちの発表をしっかりと聞いていますか。	59	34	6	1
5	ペアやグループでの話し合い活動に参加していますか。	61	30	7	2
6	自分の意見や考えを進んで書いたり発表したりしていますか。	36	36	22	6
7	授業が始まるまでに学習用具を準備できていますか。	45	37	13	5
8	チャイムとともに着席して、「もくそう」をきちんとやっていますか。	46	36	14	4
9	授業中のノートは、「めあて」から「まとめ」「ふりかえり」までをきちんと書くことができますか。	71	20	8	1
10	ロッカーの整理整頓はできていますか。	56	29	11	4
11	家庭学習は毎日やっていますか。	60	24	11	5
12	図書館の本を借りて進んで読書していますか。	63	24	10	3
13	学校や学級のきまりをきちんと守っていますか。	43	45	10	2
14	友だちを「さん」づけでよんでいますか。	15	19	25	41
15	相手のことを考え、友だちと仲良く過ごしていますか。	67	27	4	2
16	自分には良いところがあると思いますか。	52	26	14	8
17	先生方はあなたの良いところを認めてくれていると思いますか。	60	28	8	4
18	学校をきれいにするために、そうじなどをがんばっていますか。	76	19	4	1
19	早寝・早起き・朝ご飯など、きまりよい生活リズムができていますか。	49	34	13	4
20	なわとびや走るなど運動にとりくんでいますか。	61	23	11	5
21	徒歩登校していますか。	69	18	7	6
22	おうちの人や地域の人にも進んであいさつをしていますか。	52	31	13	4
23	将来の夢ややってみたい仕事がありますか。	70	14	8	8

〈結果〉

- ・（学習面1～12項目）で見ると、4、5、7、8、11、12項目で前年度と比べ数値は上昇している。その中で、4「先生の話や友だちの発表をしっかりと聞いていますか。」や5「ペアやグループでの話し合い活動に参加していますか。」は90％以上である。
- ・80％に達していない項目は、2「勉強は、好きですか。」6「自分の意見や考えを進んで書いたり発表したりしていますか。」となっている。
- ・（生活面13～21項目）では、13、15、16、18、19、21項目で前年比より上昇している。その中で、90％を越えている項目は、15「相手のことを考え、友だちと仲良く過ごしていますか。」と18「学校をきれいにするために、そうじなどをがんばっていますか。」である。
- ・最も低い数値は、14項目の「友だちを「さん」づけでよんでいますか。」で34％だった。
- ・23項目中19項目は80％以上で、概ね良好である。

〈考察〉

- ・学習面の先生や友だちの話の聞いたり、グループ活動に参加することは90％以上の児童がプラス評価をしている。しかし、自分の意見を進んで書いたり、発表することに関しては、72％留まり苦手意識があることが伺える。
- ・学習規律面の7,8,9項目、「学習用具の準備」「チャイム着席」「ノートの書き方」では、前年度を上回ったり、90％を越えているのは、「小中一貫教育の共通実践」や「松島っ子学習のルール」の8か条など継続的な指導が効果を上げていると思われる。
- ・生活面では、14項目の「友だちを「さん」づけでよんでいますか。」が最も低く、3年間の経年比較をしても、30～40％と数値が上昇していないことが分かる。
- ・21項目の「徒歩登校していますか。」では、前年から3％増加し、87％となっている。「てくてく登校の奨励」やPTA活動の横断幕の呼びかけや車両の停車・駐車の看板設置で保護者の意識が高まったと思われる。

〈改善策〉

- ・70％代に留まっている「自分の意見を書いたり発表したりする」や「自分の良いところがある」の項目を80％以上にするためには、支持的風土づくりの4つのポイント（規範意識）（主体性・協働性）（自己肯定感）（目的意識）を育む学級経営の充実を図る必要がある。
- ・引き続き、小中一貫教育の実践、松島小の学力向上推進の取組を継続し、80％以上の項目を維持しながら授業改善を図っていく必要がある。。